

Tottori Institute of Invention and Innovation

# Chizai Tottori



知財とっとり

2018  
12月号 Vol. 93



鳥取砂丘イルミネーション(2017)

撮影:鳥取県発明協会 屋敷

発行:鳥取県知的所有権センター

〒689-1112鳥取市若葉台南7-5-1

■一般社団法人鳥取県発明協会

TEL : 0857-52-6728 FAX : 0857-52-6674

■公益財団法人鳥取県産業振興機構

TEL : 0857-52-6722 FAX : 0857-52-6674



# 「知財専門家駐在日」のお知らせ

## 「INPIT 鳥取県知財総合支援窓口」

月 日	時 間	場 所	知財専門家
1月7日(月)	13:00~16:00	鳥取県産業振興機構 西部センター 2階	※(1)田中(俊)弁理士
1月10日(木)	13:00~16:00	鳥取県産業振興機構	中西弁理士
1月17日(木)	13:00~16:00	鳥取県産業振興機構	黒住弁理士
1月24日(木)	13:00~16:00	鳥取県産業振興機構	田中(秀)弁理士
1月31日(木)	13:00~16:00	鳥取県産業振興機構	上田弁護士

※(1)…1月の第1水曜日を第1月曜日に変更

※ 上記相談の対象は中小企業、個人事業主及び創業検討中の方のみとなります。  
 その他の方は知財コーディネーターが対応させていただきます。

※ 日程が変更になる場合がありますので、電話及びE-mail等にてご確認ください。  
 INPIT鳥取県知財総合支援窓口サイト(<http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/>)では、窓口状況の確認もできますのでご利用ください。

## お申し込み連絡先

### INPIT 鳥取県知財総合支援窓口

☎ ■TEL 東部窓口：0857-52-5894  
 西部窓口：0859-36-8300  
 ✉ ■E-mail：torimado@toriton.or.jp

「知財総合支援窓口の電話が通話中の場合は下記におかけ直してください。」

一般社団法人鳥取県発明協会 0857-52-6728  
 公益財団法人鳥取県産業振興機構 0857-52-6722

## ★商工会議所・図書館での相談会等のご案内

※ご予約・お問い合わせは、各会場にご連絡ください。開催時間は各会場共通 13:00~16:00 です。

月 日	会 場 (予約・問合せ先電話)	名 称	時 期
1月8日(火) 1月16日(水)	倉吉市立図書館 (TEL:0858-47-1183)	特許等 無料 相談会	毎月第1・3火曜日 (13:00~16:00) ※1/8…1/1の変更
1月11日(金) 1月18日(金)	倉吉商工会議所 (TEL:0858-22-2191)		毎月第1・3金曜日 (13:00~16:00) ※1/11…1/4の変更
1月8日(火)	鳥取県立図書館 (TEL:0857-26-8155)		毎月第2火曜日 (13:00~16:00)
1月9日(水)	境港商工会議所 (TEL:0859-44-1111)		毎月第2水曜日 (13:00~16:00)
1月16日(水)	米子商工会議所 (TEL:0859-22-5131)		毎月第3水曜日 (13:00~16:00)
1月22日(火)	米子市立図書館 (TEL:0859-22-2611)		毎月第4火曜日 (13:00~16:00)

### 独自開催

鳥取商工会議所 中小企業相談所 (TEL:0857-32-8005)	特許相談会	毎月第3火曜日 (10:30~16:30)
------------------------------------	-------	-----------------------

# 「第60回鳥取県発明くふう展」「第18回鳥取県未来の科学の夢絵画展」ご紹介

「第60回鳥取県発明くふう展」及び「第18回鳥取県未来の科学の夢絵画展」受賞者表彰式が、平成30年12月1日(土)とりぎん文化会館(鳥取市)にて開催されました。

鳥取県知事賞をはじめ、各賞の受賞者に表彰状と副賞が授与されました。

受賞された皆さま、おめでとうございます。その中で何点か、受賞された作品をご紹介します。

## ■発明くふう展■

特賞入賞作品・・・15点  
特別賞入賞作品・・・3点  
出品総数・・・・・・・101点



**鳥取県知事賞**

**おいしく食べれる おぼんとつくえ**  
森山 啓 鳥取市立浜坂小学校4年

★作品の紹介★  
左側には、湯たんぽを入れて温めます。右側には、ほろ冷ぎいを入れて冷たくします。その上に好きなおかずをならべればいつもよりおいしく食べれます。

【どうしてこの作品を作ろうと思ったか】  
きゅう食で本当は温かい食べ物なのに冷たくなっているから作ろうと思った。

【くふうしたところ・むずかしかったところ】  
スプレーをして色分けをしたところ。おぼんにステンレスを使って、熱を通りやすくしたところ。

【使い方・動かし方・遊び方】  
湯たんぽとほれいざいを置きます

温かい食べ物は温かく、そして、冷たい食べ物は冷たくして食べると美味しいですね。この作品は、そんな点に着目して、一つの机に湯たんぽと保冷材が収納できるようにしています。とても良いアイデアです。



左側に湯たんぽ  
右側に保冷財を入れた  
「おいしく食べれる  
おぼんとつくえ」



鳥取県池田振興監より表彰状を受け取る森山啓さん

**鳥取県知事賞**

**ユニバーサル バインダー**

説明  
バインダーは書類などを挟むまではクリップを開いた状態に保持し続ける必要があります。高齢者や手の不自由な方にとっては力が大変な作業です。これを改善する為に書類を挟むまではクリップの部分が開いたままの状態に保持できるように改善したものです。クリップの部分が板状のマグネットを使用した商品が販売されていますがクリップ部分を開いたり閉じたりする動作が必要です。クリップの部分がバネ式や板状のマグネットを使用したバインダーは高齢者や手の不自由な方にとっては使いづらいと思います。

考案した「ユニバーサル バインダー」はクリップの部分をワンタッチで操作できるように工夫しました。

一般的なバインダーは、一方の手でクリップを開いた状態を保持しながら、他方の手で書類等を挟みこまなければなりません。この作品は、クリップを一旦開けばそれを保持する必要が無く、また、小さい力でクリップを開閉することが出来るので、誰でも簡単に使えます。

三代 光



クリップを開いたままの状態  
で保ち、書類を入れやすい  
「ユニバーサル  
バインダー」



鳥取県池田振興監より表彰状を受け取る三代光さん

■絵画展■

鳥取県  
知事賞

すずしい遊園地

遊園地に行きたい。でも夏はあつくて水族館にしようと言われるので海の中に遊園地があったらすずしいな。カプセルの乗り物からお魚を見れたら楽しいよ。

近藤 綾乃

米子市立義方小学校3年

特賞入賞作品……13点  
特別賞入賞作品……3点  
出品総数……105点



鳥取県池田振興監より表彰状を受け取る近藤綾乃さん

評

暑い中でも楽しめるように、涼しい海の中に、遊園地があればいいという発想がすばらしいと思います。  
家族以外のみんなも一緒に楽しんでいて、周りのことも考えているのが伝わります。

鳥取県  
教育委員会  
教育長賞

ナシとり～

高れいになってもナシのうさぎょうをがんばってつづけているほくのおじいちゃんを、少しでも手つだえたらなあと思ってかんがえました。

谷本 昂太郎

鳥取大学附属小学校2年



評

一人で作業をしている、高齢のおじいさんのことを考えた発明ですね。家族のことを思う気持ちがよく伝わってきます。



鳥取県小中学校課岸田係長より表彰状を受け取る谷本昂太郎さん

■作品展示会■

「第60回鳥取県発明くふう展」「第18回鳥取県未来の科学の夢絵画展」にご応募いただいた全作品の展示会を平成30年11月30日(金)から12月4日(火)に、中電ふれあいホール3階展示室(鳥取市)にて開催いたしました。

ご覧になられた皆様、また様々な発想を思いつき  
作品を出品してみたいとお考えの皆様、ぜひ来年度のご応募をお待ちしております。



## 急激な環境変化で発生した開発チームの“もやもや感”とその対応

(公財)鳥取県産業振興機構

特許流通コーディネーター 福井 繁信

(西部センター駐在)



皆さんこんにちは。西部センター・特許流通コーディネーターの福井です。

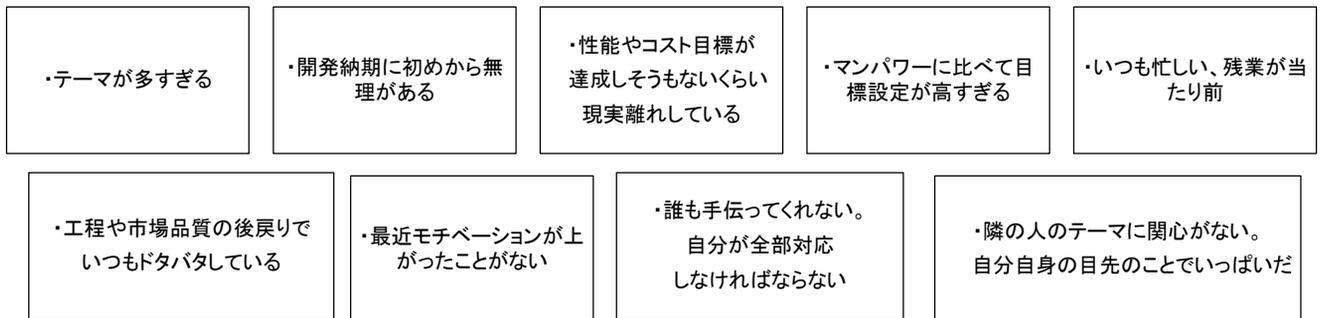
### 1. 開発チーム現場で起きていること

■今回は、これまで経験したり見聞きしたりして感じているところの、企業の開発チーム現場で起きている問題・課題の背景に“共通の要因”の存在についてのお話です。

(ここで“開発チーム”とはおよそ3名以上のメンバーを束ねたまとまりを想定しています。また、別の職種に読み替えていただいてもかまいません)

最近の、商品開発を手掛けている部門の設計者が感じていることとして、以下のような悩みや問題【もやもや感】に心当りは無いでしょうか。

もちろん、そんなこととは無関係といわれる職場もあります。



というように、普段言葉には出さないながらも、感じているのがもやもや感のことです。

■開発現場は、設計支援ツールや解析ソフトの導入・発展により、10年前と比べて、テーマの同時進行2倍、開発納期短縮1/2が手に届くところまで来ました。目標は高く設定されつつあり、工程不具合ゼロ、市場不具合ゼロ宣言が当たり前の現場も出てきました。競合他社とひしめき合っている企業の経営者としては儲けるチャンスであり、逃すわけにはいかないのは当然ですが、これらの負荷は専ら設計者が抱え込むこととなります。

■これらの現象が散見されてきたのは、急激な環境変化がもたらしたものと想定されます。すなわち、その開発チーム(組織)は、環境変化に対応できていない証拠であり、仕事の成果達成状況やそこで働く人のモチベーションに影響が出てきてしまったものです。

■その変化に気が付いた管理者は問題解決をしようという気持ちはあるものの、内部の反発もあり、一足飛びに抜本的な解決策を講じることができないものですし、また、解決方法を心得ていないことも多いものです。

### 2. 【もやもや感】は、なぜ発生してしまったか

■なぜ、こんな現象が出てきたかを“共通の要因”として職場の慣習(過去から慣れ親しんだ仕事のやり方)でとらえると次の2つが挙げられます。

・職場の慣習として、チーム内の業務分担を、①個人に仕事を割付ける方法で進めていると、各担当者がそれぞれ周囲から孤立し、お互いに業務状況が見えなくなる傾向があります。いわゆる開発チームが【個人商店化】しているとか、【タコ壺化】している状態です。

これを放置すると、チーム内のコミュニケーションがなくなってしまい、ベテランも若手も自身の技量範囲内でしか開発を進められなくなります。

その結果、若手はベテランから学ぶ機会が少なくなります。また、若手が相談し難い、コミュニケーションが少ない環境の中で自分流のやり方で仕事を進めた結果、何度も失敗を繰り返すことや、問題を抱え込んで、自分では処理できない程の大火事になるまで周囲に発信しない等、【個人商店化】の弊害は大きいものがあります。

結果としてチーム全体のパフォーマンスを下げてしまうこととなります。

これらの反省から、①-1“仕事に人を割付ける方法”が望ましいと考えます。

# 鳥取県知的所有権センター担当者より

・もう一つの職場の慣習としては、②テーマが曖昧なままのスタートがあります。

個人に割り当てられたテーマを、上司の「まかせた！！」で引き受けてしまい、よく判らないけどとりあえずやってみようでスタートしてしまう。質問すると、「こんなことも判らないのか」と言われるのでその場はやり過ごすが、たちまち、問題にぶち当たり先に進まなくなってしまうものです。

そうするうちに手探りで仕事を開始し、上司からやり直しを命じられ、モチベーションが下がったまま、トライを繰り返していき悪循環にはまっていくパターンです。

## 3. どうやって解決するのか

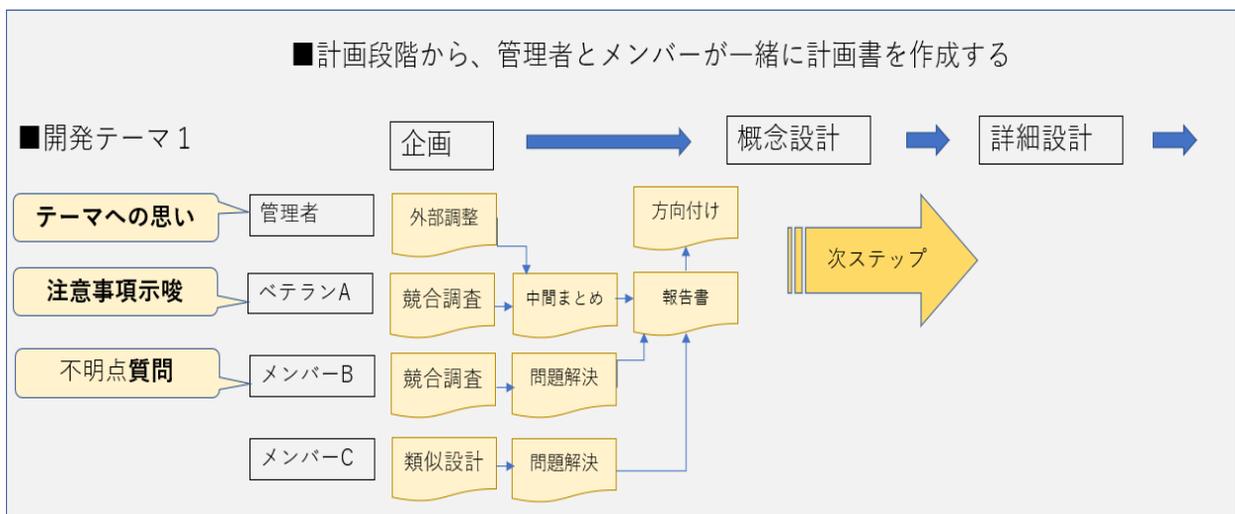
■環境変化に対応して、仕事のやり方の悪循環に陥ったチームを引き上げるために、これらの問題を解決する糸口・着眼点の一つは部門間・部門内の上下・横方向の“コミュニケーションの改善”です。

一例として、テーマ開始時に行う将来に向けた計画書作りを紹介します。(図-1)参照ください

※計画段階から、管理者とメンバーが一緒になって一枚の模造紙に付箋を貼っていきながら計画を作ります。その中では管理者がテーマ取組の思い(目的・主旨)を伝えます。また、ベテランからの注意事項示唆や若手の質問・気づきを得て、問題・課題を明確にしていきます。その中で、この問題は外部折衝があるので管理者が引き受けるタスク、一方、そちらは設計者が担うタスクというように組織全体で将来に向けた問題・課題解決型計画書を作成していきます。

問題・課題解決型の計画書

図-1



こうすることで、従来の職場の慣習である「過去に向かって問い詰める運営」から、目標とする「将来志向の運営」ができるようになります。例えば、上司が、「あの件はどうなった、いつになったらできるか、なぜできないのか」というような運営形態から、上司とメンバーがテーマ本来の目標を共有し各自の役割を認識して、将来に向かった運営をする。こうすることで、やらされ感ではなく、自身の自発的なモチベーションの中で業務を推進していくことができるようになります。

この中に、誰が、いつまでに、どれだけ進めるかが判るようにすることで、先の、①個人に仕事を割付ける方法から決別して、①-1“仕事に人を割付ける方法”の実現と②テーマが曖昧なままのスタートからの脱却ができます。これにより、先に挙げた設計者の【もやもや感】が解決の方向に向かい、設計者はスッキリして仕事に取り掛かれるようになります。

よって、管理者からみても部門成果の最大化が狙え、また、メンバー(設計者など)にとっても成功体験につながり人材育成面でプラスの方向に働きます。

まとめると、組織活性化のためのキーワードはコミュニケーションです。しかしながら、目標とする「将来志向の運営」は継続できる仕組みにしておかないと一時で終わってしまい長続きしません、ということを申し添えます。

# 鳥取大学医学部植木教授による「発明楽(はつめいがく)」の出前授業を開催！

## ◆第1回「発明楽」出前授業

平成30年9月27日(水)、鳥取大学 医学部 教授 植木賢様にご協力頂き、「とっとり発！知財創造教育“発明楽”」と題した出前授業を、米子市立五千石小学校の4年生1クラス(20名)を対象に開催しました。

授業では、内視鏡装置、電動車椅子などを使った実演・体験のほか、「発明楽 絵本」による“発明楽”の解説・演習が行われました。

「発明楽」とは発明を生み出す4つの発想技術として、算数の「+ - × ÷」を用いた考え方で、植木教授が考案されたものです。発明楽 絵本は、この「+ - × ÷」を用いて、一般の発明や医療の発明を分かりやすく解説されています。



## ◆第2回「発明楽」出前授業

平成30年10月2日(火)、鳥取大学 医学部 教授 植木賢様にご協力頂き、「とっとり発！知財創造教育“発明楽”」と題した授業を、前回に引き続き、鳥取市立中ノ郷小学校の4年生2クラス(42名)を対象に開催しました。

授業では、前回と同様、内視鏡装置、電動車椅子を使った実演・体験、「発明楽 絵本」による“発明楽”の解説・演習の他、鳥取大学附属病院と民間企業が発明した医療機器(ロボットシミュレーター)を使った実演も行われました。

この授業は、発明楽にご興味を持たれている内閣府の西川参事官補佐様、発明推進協会 小山様も視察されました。



～アンケートの感想より～

- ・自分のためではなく、ほかの人のために車イスなどを作っていて、しかもほかの人に安全に使えるようにしてすごいいいと思いました。
- ・たくさんの発明された物を見てよかったです。たし算、ひき算、かけ算、わり算という考え方があることにおどろきました。わたしもこれから、役に立つ発明をしたいと思いました。
- ・大腸にないしきょうをいれるといたいこと、大腸がやぶれやすいことなど知らないことが知れて良かったです。ないしきょうは、さきが動くことやカメラのえいぞうを大きくしたりすることができてすごいいいと思いました。

はつめいがく

# 「発明楽」販売しています

～はじめての発明楽～

鳥取大学  
植木先生著

◆発明協会会員

会員価格 432円 (税込)

◆一般(非会員)

定価 540円 (税込)



発明協会で「発明楽」の絵本を販売しております。興味のある方は、ぜひお立ち寄り下さい。

「知財Q & A」は、知財総合支援窓口で実際にご相談のあった事例の中から、皆様のお役に立つと思われる案件をピックアップしてご紹介しています。



Q

## Q1：実用新案は審査されずに登録になると聞いたが？

A

解説



実用新案では、特許でいうところの新規性(新しいかどうか)と進歩性(容易に考えつくものでないか)などの内容の審査は実施されません。

厳密に言いますと、出願に必要な項目が書かれているかという『方式審査』は行われますが、特許でいうところの新規性(新しいかどうか)と進歩性(容易に考えつくものでないか)などの内容の審査『実体審査』は実施されません。従って、過去に同様の出願があったとしても登録になる、それが現在の実用新案制度です。

よって、出願時に出願料と3年分の登録料も一緒に納付することになっています。

特許と実用新案の違い		
	特許	実用新案
保護対象	物、方法、物を生産する方法の発明	物品の考案に限定
実体審査	審査官が審査	無審査
権利の存続期間	出願から20年	出願から10年
費用(特許庁納付分) (登録から3年分)	約15万円	約2万円
権利行使	排他的権利	技術評価書を提示して警告した後でなければならない
出願件数	年間約31万8千件	年間約6千5百件

製造方法や物品でないもの(業やプログラム)は保護されない。

新しくないもの、容易に考えられるものでも登録はされる。

権利行使する場合は、実用新案が有効かどうか特許庁の評価が必要。

(引用:平成30年度知的財産権制度説明会(初心者向け)テキスト『知的財産権制度入門』)

このように、実用新案権は実体審査を行うことなく権利が付与されるため、権利行使(差止請求や損害賠償請求等)に当たってはその有効性を事前に確認するなど注意が必要です。

実用新案権の有効性を判断する材料として、実用新案技術評価書があります。これは、特許庁の審査官が出願された考案の新規性、進歩性などに関する評価を行い、これを請求人に通知するものです。

実用新案技術評価書によって新規性や進歩性等が否定された場合は、有効な実用新案権ではないことになり権利行使することはできません。

本文及び知的財産権についてのご相談は、  
お気軽に『鳥取県知財総合支援窓口』まで！  
電話：0857-52-5894



# 書籍のお知らせ（発明推進協会の本 2018.12）



1日1日の法令に準拠！  
**平成30年改正  
 知的財産権法文集  
 平成31年1月1日施行版**

発明推進協会 編  
 A6判 1248頁 定価2,700円  
 送料300円

本書は「不正競争防止法等の一部を改正する法律（平成30年法律第33号）」や「著作権法の一部を改正する法律（平成30年法律第30号）」など、特許法をはじめとする知的財産権に関する法律全般を掲載したものです。「著作権法の一部を改正する法律」のメインの施行時期（平成31年1月1日）にあわせて法律等を掲載します。なお、未施行の法律は施行のものと区別するため点線で囲みその情報を掲載します。

ISBN 978-4-8271-1310-5

鳥取県発明協会 会員価格： 2,160円



インド特許実務を理解するために！  
**インド特許実務ハンドブック**

Dr. Vinit BAPAT・安田 恵 著  
 A5判 392頁 定価4,320円  
 送料350円

インドは米国や英国と同じ判例法の国であるため、その法体系を理解するには多大な労力を要します。

本書は、特許法と権利化実務のポイントを直感的に理解できるよう図面を多く用い、具体的な実務を容易にするため、重要事項については法律および規則の内容を詳しく説明しています。

また、法律等が整備されていない部分については、現地代理人と議論し、実際の実務を確認しながら、法律上妥当と考えられる実務指針をインド弁理士と日本弁理士が具体的に説明しています。

ISBN978-4-8271-1311-2

鳥取県発明協会 会員価格： 3,456円



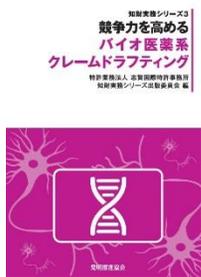
この1冊を読めば、  
 ハードルの高い米国特許出願も分かる！  
**要点解説 米国特許実務入門**

木梨 貞男 著  
 A5判 370頁 定価3,240円  
 送料300円

日本でも複雑な特許出願。米国特許出願となれば、ハードルはさらに高くなります。たとえ実務担当者が、英語で交信できたとしても、米国実務の知識が乏しいとコミュニケーションがうまくいかず、さまざまな問題に直面します。本書は、米国特許実務上の必要性に応えるために、実践的な内容に絞り、特許実務家が遭遇するさまざまな状況に対応できるように分かりやすく解説しています。また、コラムを複数掲載することで、さらに知識を深められるようにしています。米国特許実務の概要を知りたい方々、これから米国特許出願に携わる特許実務者を対象とした入門書となっています。

ISBN 978-4-8271-1309-9

鳥取県発明協会 会員価格： 2,592円



類バイオ、医薬系の特許明細書の書き方！  
**競争力を高める  
 バイオ医薬系  
 クレームドラフティング**

特許業務法人志賀国際特許事務所  
 知財実務シリーズ出版委員会 編  
 A5判 232頁 定価1,620円  
 送料300円

バイオテクノロジーは医薬、食糧、エネルギー、環境の各分野で今や欠くことができない技術となっています。特に生体分子が主体となりつつある医薬分野では、生命現象を解析し、これを大量生産するために、バイオテクノロジー技術は重要となっています。バイオテクノロジーや医薬の分野は、特許出願数が多くありませんが、それゆえ的確な知財戦略が必須となっています。本書には、バイオテクノロジーや医薬の特許出願のためのノウハウが満載です。

ISBN 978-4-8271-1302-0

鳥取県発明協会 会員価格： 1,296円



注目される電気分野での明細書の書き方とは？  
**競争力を高める  
 電気系特許明細書の書き方**

特許業務法人志賀国際特許事務所  
 知財実務シリーズ出版委員会 編  
 A5判 536頁 定価3,240円  
 送料350円

平成27年に「特許リエゾン」という本を上梓しました。（リエゾンとは架け橋という意味のフランス語）当該書籍は技術分野を特定せず一般的なものでしたが、本書は専門分野である電気技術をターゲットにしたものです。電気分野は、1990年代のソフトウェア、2000年代のいわゆるビジネス特許、現在の国際標準化とネットワークの普及に関する対応する技術等、開発技術が目まぐるしく変わっている分野です。本書は、より広く強い権利の取得できるよう出願人に提案するノウハウを公開するものです。

ISBN 978-4-8271-1279-5

鳥取県発明協会 会員価格： 2,592円



平成26・27年改正を網羅した逐条解説です。  
**工業所有権法  
 (産業財産権法)逐条解説  
 第20版**

特許庁 編  
 A5判 2220頁 定価8,640円  
 送料460円

本書は、特許法・実用新案法・意匠法・商標法・工業所有権に関する手続等の特例に関する法律・特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律を、条文ごとに「旧法との関係」「趣旨」「参考」などの項目を設け詳細に解説した、工業所有権法（産業財産権法）に関して特許庁のオフィシャルな見解を示した基本解説書です。

第20版は、「特許法等の一部を改正する法律（平成26年法律第36号及び平成27年法律第55号）」による改正をメインに改訂した最新版です。

ISBN 978-4-8271-1278-8

鳥取県発明協会 会員価格： 6,912円



# 鳥取県特許関係情報 (平成30年11月発行)

## ◆特許公報目次・実用新案登録公報目次◆

出願人氏名	発明の名称	公報番号	出願番号	出願日
株式会社アサヒメッキ	水素バリア機能を有するステンレス鋼及びその製造方法	2018-188728	2018-047388	2018/3/15
株式会社マリンナノファイバー	乳化剤	2018-187619	2018-082575	2018/4/23
環境緑地株式会社	植樹の支持施工方法	2018-174817	2017-080277	2017/4/14
菊川 清	海底資源採掘システム	2018-178601	2017-081803	2017/4/18
宮崎 義則	眼精疲労の判定補助方法、眼精疲労を判定するための判定装置および判定プログラム	2018-187132	2017-092863	2017/5/9
国立大学法人鳥取大学	乳化剤	2018-187619	2018-082575	2018/4/23
地方独立行政法人鳥取県産業技術センター	水素バリア機能を有するステンレス鋼及びその製造方法	2018-188728	2018-047388	2018/3/15
日中東北物産有限公司	凍結防止液の散布循環システム	2018-178516	2017-078805	2017/4/12
有限会社松本建設	可搬型滑り止め舗装材及び滑り止め舗装の施工方法	2018-178602	2017-081808	2017/4/18
川中 光雄	靴の泥土トラー	登-03219073	2018-002977	2018/7/13
気高電機株式会社	炊飯器	特-06418439	2014-097673	2014/5/9
国立大学法人鳥取大学	糖脂質代謝異常症処置剤	特-06422018	2014-203695	2014/10/2
日中東北物産有限公司	フォークリフト用アタッチメント	特-06424138	2015-099942	2015/5/15
有限会社ウエスト興業八頭	作業車のアーム先端に装着されるアタッチメント、アタッチメントを備えた作業車及びアタッチメント用ブレーキ	特-06425291	2017-563154	2017/7/18

## ◆商標出願状況◆

商標権者	文字商標	出願番号	指定商品又は指定役務
有限会社長田茶店	大山	2017-145281	第30類
福井 勇吉	DR・ISOUP、ドクター愛スープ	2018- 13261	第29類
三光株式会社	三光	2017-147003	第35類,第40類,第42類,第44類
三光株式会社	ウェストバイオマス	2017-147005	第35類,第39類,第40類,第42類,第44類
大山町	大山宝牛	2017-172826	第25類
大山町	大山宝和牛	2017-172827	第25類
株式会社ケイズ	はじまりは人と夢	2018-100798	第35類,第42類
パナソニック アソシエイツ鳥取株式会社	PESAT	2017-153571	第11類
株式会社YAJIN	強小亭	2018- 9336	第43類
株式会社マジステイ	MAJESTEPHANIE	2018-102141	第3類
有限会社モトス	MOTO	2017-140011	第18類
株式会社福神総合研究所	自転車さんぼ	2018- 17030	第41類
株式会社島津組	くらしアテンダント	2018- 10426	第35類,第36類,第37類,第41類,第42類,第45類
八幡物産株式会社	アロハニー-	2018- 21047	第30類
八幡物産株式会社	フラハニー-	2018- 21048	第30類
八幡物産株式会社	アロハニー-	2018- 21049	第30類

※詳細は公報にてご確認ください。

※公報の送付をご希望の方は、鳥取県発明協会（0857-52-6728）まで申し込んでください。（価格・・・会員：1枚 21円、会員外：1枚 32円+送料）

## 鳥取県発明協会会員向けサービスのご案内

- サービス名・・・「つきいち検索サービス」(無料・希望者のみ)
  - サービスの概要・・・ご希望のキーワード群(最大3群)を登録していただき、前1ヶ月間に登録・公開になった公報の特許情報プラットフォーム(J-Plat-Pat)を使用して検索した結果(リストのみ)を毎月1回無料で送付します。
  - その他・・・本サービスは会員外は有料(3,000円/年間・キーワード群)  
公報全文の送付は有料(会員21円/枚、会員外32円/枚)
  - 当協会ホームページにバナー広告を掲載いたします。(希望される法人会員のみ)
- ～入会(会員)及びサービスの詳細は下記「お問合せ・お申し込み先」までご連絡ください～

## 鳥取県発明協会協賛会員募集のお知らせ

特に、次代を担う青少年の創造性豊かな人間形成を図ることを目的として行っている事業に対しご賛同いただける方に、協賛会員という形で事業運営にご協力をお願いしています。(ただし、協賛会員は社員総会での議決権はありません。)

### 《会員特典》

- ① 協会主催の青少年向け啓発イベント及び発明教室等の優先案内
- ② 協会が主催する青少年向け啓発イベント及び発明教室における参加費及び材料費の減免又は免除 (この特典は、会員本人及び父母、祖父母又は子、孫に適用する)
- ③ 協賛会員の希望による青少年向けニュース及び会報誌の無料配布

### 《年会費》

一口 3,000円 (何口でもご加入いただけます)

### 《申し込み方法》

下記「お問合せ・お申し込み先」までご連絡ください。

### \*年末年始のお知らせ\*

平成30年12月29日(土)から  
平成31年1月3日(木)まで  
休業となります。  
皆さま、良いお年をお迎えくださいませ。



### ■お問合せ・お申し込み先■

一般社団法人鳥取県発明協会  
〒689-1112 鳥取市若葉台南7丁目5番1号  
電話：0857-52-6728 FAX：0857-52-6674  
E-mail:hatsu@toriton.or.jp